

# 介護予防事業の取組について

（「川崎市地域リハビリテーション支援拠点」の事業内容から）

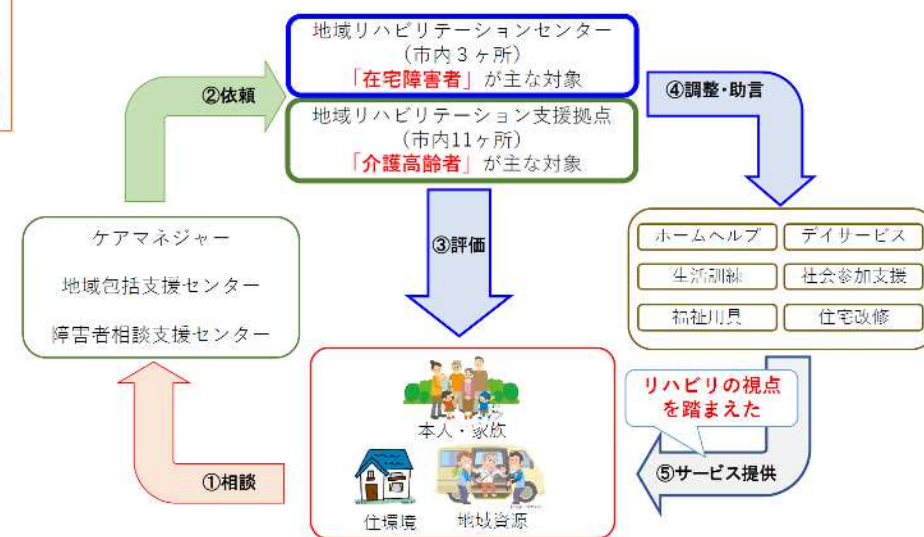
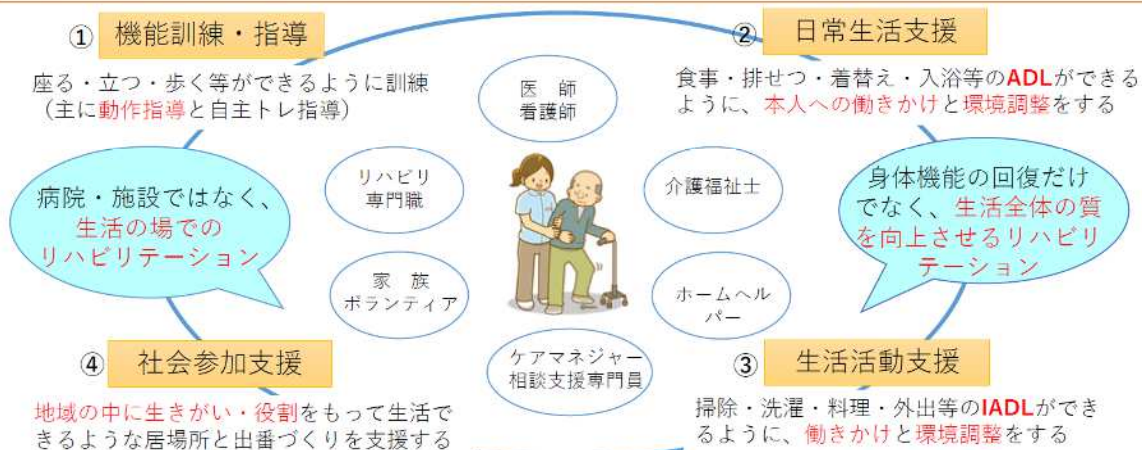
---

川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室

令和 7 年 1 2 月 5 日

# 川崎市の地域リハビリテーション体制

- 地域の中の生活の場において、  
①機能訓練・指導 ⇒ ②日常生活支援 ⇒ ③生活活動支援 ⇒ ④社会参加支援  
を連続的に提供することによって、心身機能が維持・改善し、生活能力が回復
- そのためには、リハビリ専門職だけがリハビリを実施するのではなく、生活全体がリハビリテーションとして機能するよう、様々な支援やサービスにリハビリテーションの視点を組み込んでいくことが必要

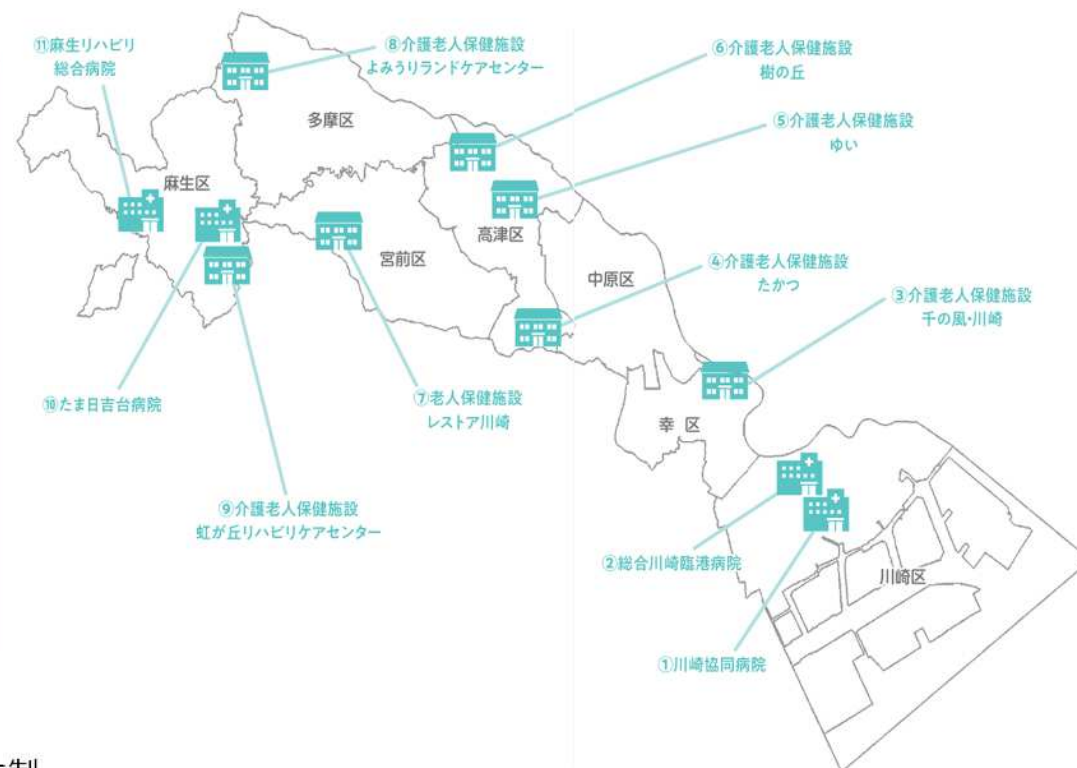


# 地域リハビリテーション支援拠点の背景と受託事業所

column

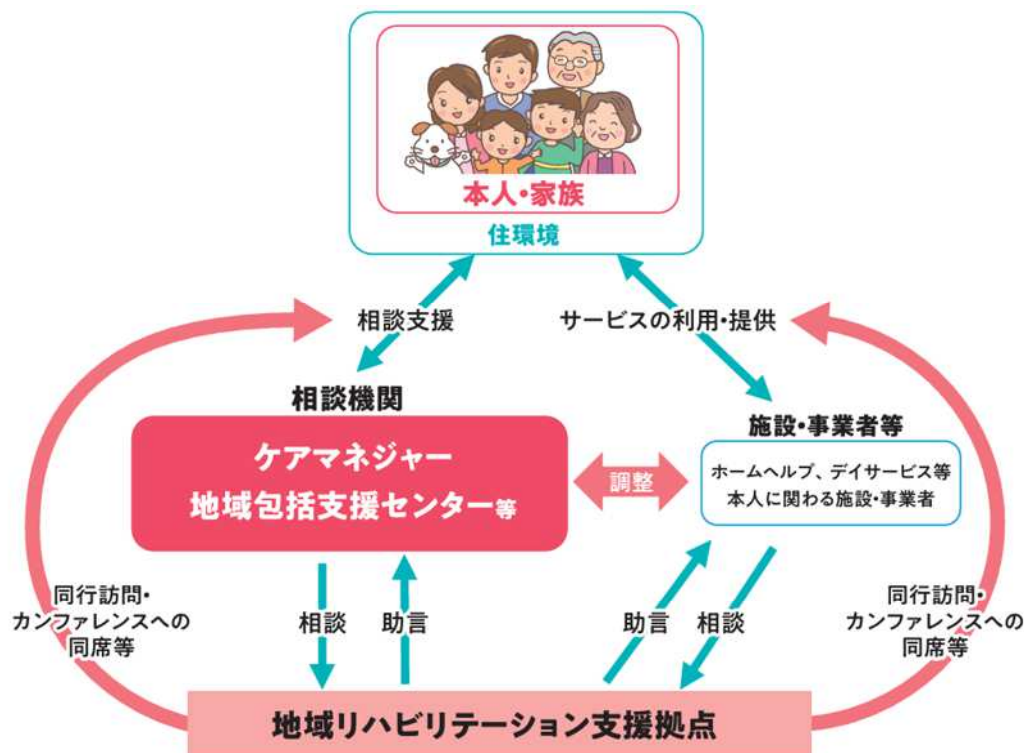
## コラム 地域リハビリテーション支援拠点はなぜ誕生したのか？

川崎市では、高齢者分野における地域リハビリテーションの取組を強化するため、令和3年4月に地域リハビリテーション支援拠点を設置しました。今後のさらなる要介護高齢者の増加を見据え、質の高い在宅医療・介護サービスを包括的かつ効率的に提供できるようにするため、相談支援・ケアマネジメントのプロセスにリハビリ専門職が関与する体制を構築し、サービスの質の向上と多様な分野の連携を促進しています。



※地域リハビリテーション活動支援事業として委託実施  
令和3年4月より8事業所で開始、令和6年4月より11事業所体制

# 地域リハビリテーション支援拠点とは（①ケアマネジメント支援）



- 地域リハビリテーション支援拠点は、高齢者分野における地域リハビリテーションの取組を強化することを目的に病院、介護老人保健施設に設置されました。
- コーディネーター（理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）等のリハビリ専門職）が相談に対応します。
- 利用者に直接リハビリテーションを提供するのではなく、訪問やカンファレンスに同席し、相談内容に応じてリハビリの視点で助言・提案を行います。
- 川崎市の委託事業のため、費用は一切かかりません。

◎以下に関する相談への助言・提案を行います。

身体・認知機能や生活環境

医療面

介護サービス・ケアの方法

福祉用具・住宅環境

## ※注意点

- 相談や助言を中心に支援を行うため、訪問リハビリのように体に触れての機能訓練やマッサージなどは行いません。
- 原則として、地域リハビリテーション支援拠点のみでの訪問はできません。



# 地域リハビリテーション支援拠点とは（②介護予防活動支援）

## 事業概要

リハビリ専門職が、地域住民や地域包括支援センター等が行う介護予防のための活動に対して助言等を行い、地域リハビリテーションの取組を普及啓発します。

## 支援内容・方法

○住民の介護予防活動の運営に関する指導、助言  
○住民の介護予防活動や集いの場における講話・実技（ストレッチ、筋力トレーニング）など  
○ケアマネジャーや介護サービス提供事業所等の支援者に対する講話

## 利用対象者

○町内会や老人クラブ等の地域住民・団体 ○地域包括支援センター ○区役所  
○その他（介護サービス提供事業所、医療機関、企業等）  
※営利目的や、宗教または政治活動を目的とした集まりについては対象外とします。

## 利用料

無料

## 回数

講師派遣は1団体につき年度内原則1回、  
実施後の評価や経過確認を必要とする場合は3回まで

## 利用手続き

1. 地域リハビリテーション支援拠点に電話で相談
2. 地域リハビリテーション支援・申込書を記入し、FAXかメールで送信
3. 支援方法について、電話等で調整

## 相談の例

最近、サロンで同じような活動ばかりしているけど、何かいいアイデアがないだろうか。

最近「転んだ」とか「体力が落ちた」と言っている活動参加者が増えてきた。普段の生活に取り入れられる体操はないかな。



## 支援の例

- 転倒・腰痛予防に関すること
- フレイル予防に関すること
- 杖・歩行器などの福祉用具に関すること
- フットケアに関すること
- 認知症に関すること
- 嚥下・飲み込みに関すること
- 心と身体の健康増進に関すること
- 広報誌への情報提供 等

# 令和6年度介護予防活動支援事業の実績

申込者	
地域包括	34
その他	17
<b>合計</b>	<b>51</b>

実施内容	
指導・助言	15
講師	36
その他	6

対象者参加人数
<b>1018</b>

その他詳細

申込者：地域住民・介護事業所（ヘルパーステーション、  
デイサービス、特養）・医療機関 など

実施内容：体力測定・イベントブース（手伝い含む）

## 【実施内容一例】

申込者：地域包括支援センター

対象者：地域住民18名（比較的健康な高齢者）

実施内容：転倒リスクや予防に関する講話、体操のデモンストレーション

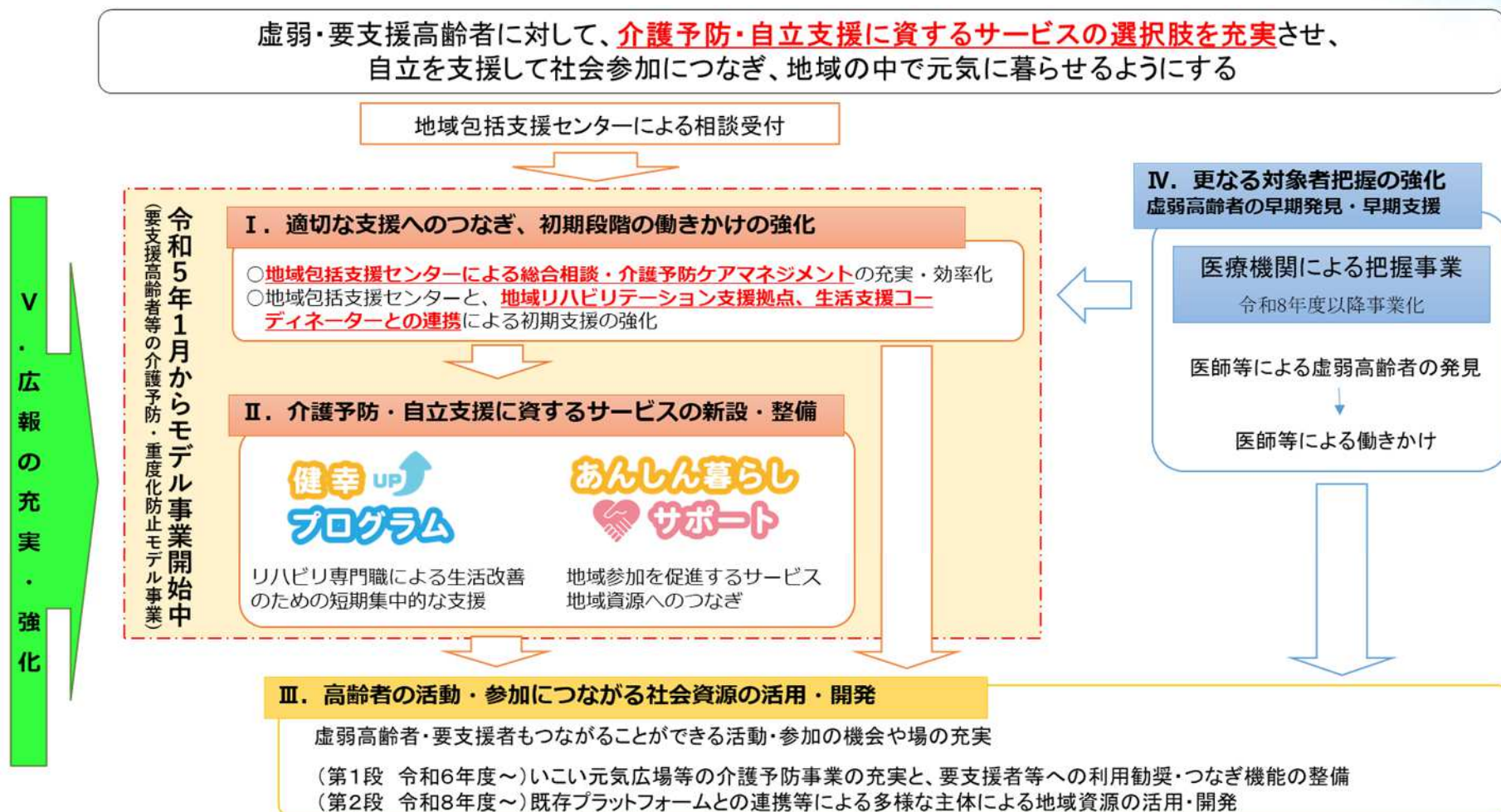
内容詳細

- ・高齢者の転倒割合や骨折割合の説明
- ・転倒の原因について説明（環境的要因・身体的要因）
- ・原因に対しての対応策について説明（整理整頓を心掛ける、体操を行う等）
- ・転倒リスク評価（スクリーニング）について説明、実施
- ・座位、立位で行える体操をデモンストレーション交えて説明、実施
- ・質疑応答



【参考】

## 川崎市の総合事業（重度化防止の事業フレーム）





【参考】

# 川崎市の総合事業（要支援者を対象とした介護予防・重度化防止）

いつでも、自分らしい暮らしを続けられるように

## あんしん暮らしサポート

ライフサポートワーカーによる地域参加の支援

**POINT 1** 自分らしい暮らしを続けるためにできることを一緒に考え、安心した暮らしを実現する応援をします。

**POINT 2** ライフサポートワーカーが、知人・友人、ご近所とのお付き合い、地域の行事やサロン（通いの場）をご紹介します。つながりが切れないうち、お手伝いします。

できることやしたいことを一緒に考える

できることを続けたり、やりたいことがまたできるような体系的な支援

できないことがあっても、安心して暮らせるお手伝い

**対象者** 65歳以上で日常生活に支障が出ている方（障害者福祉を受けている方・障害者福祉の対象者）  
※詳細は、地域包括支援センター職員にお尋ねください  
お住まいの区役所（〒210-0801川崎市川崎区）  
（〒210-0801川崎市川崎区）

**サービス内容** ① 65歳以上で日常生活に支障が出ている方（障害者福祉を受けている方・障害者福祉の対象者）  
② 地域包括支援センター職員にお尋ねください  
③ お住まいの区役所（〒210-0801川崎市川崎区）  
④ （〒210-0801川崎市川崎区）

**まだ自分の力で頑張りたい!!を応援します!**

## 健幸UPプログラム

リハビリ専門職による生活改善プログラム

ご希望の増強とプログラムの提案

ご自身の取組に対するアドバイス

今後の暮らしへの提案

たとえば...

骨のせいか痛みが激しくて一人で歩けるのは大変。だれかちょっとだけサポートしてほしい。

体の痛みや家事のやりやうは遠慮をせずに教えてもらって、そのとおりに自分でやってみようかな。自分らしい生活がしたい。

車庫が狭いから車をいれなくていいかな。お隣の状況によっては、車のサービスも提案する場合があります。

**対象者** ① 65歳以上で日常生活に支障が出ている方（障害者福祉を受けている方・障害者福祉の対象者）  
② 地域包括支援センター職員にお尋ねください  
③ お住まいの区役所（〒210-0801川崎市川崎区）  
④ （〒210-0801川崎市川崎区）

**サービス内容** ① 65歳以上で日常生活に支障が出ている方（障害者福祉を受けている方・障害者福祉の対象者）  
② 地域包括支援センター職員にお尋ねください  
③ お住まいの区役所（〒210-0801川崎市川崎区）  
④ （〒210-0801川崎市川崎区）

これからをもっとワクワク

## 介護サービスを考える、その前に

相談は地域包括支援センターまで

川崎市 KAWASAKI CITY

## 介護サービスを考える、その前に

年齢を重ねるにつれ、「歳だから」と諦めてしまう、体の不調が気になる、そんな方も今ならまだ間に合う! 川崎市では、一人一人の「望み」を引き出し、自分自身の力で元氣な暮らしと自信を取り戻すことを応援中!

人生100年時代! 楽しく元氣な暮らしを続けるために

今が未来を変えるチャンス!

身体能力 自立 健康 要支援 要介護

① 専門家への相談 ② 訪問・面談 ③ サービスの提案 ④ サービスの利用 ⑤ 終了後の暮らし方の提案 ⑥ 元氣な暮らしと自信を取り戻す

楽しく元氣な暮らしを続けるためには

栄養 バランスのとれた食事 運動 適度な運動習慣 社会参加 趣味・生きがい・交流

専門家が楽しく元氣な暮らしを取り戻すお手伝い!

まずは専門家に相談 無料

地域包括支援センター 地域で暮らす高齢者の方や、さまざまな困りごとのある方から受ける身近な相談窓口。

必要時、地域包括支援センターと一緒に訪問!

生活支援コーディネーター 地域で暮らす高齢者の方や、さまざまな困りごとのある方から受ける身近な相談窓口。

地域リハビリテーション支援拠点 リハビリテーション専門職が、専門的な視点に基づき、より良い暮らしに向けた支援・助言を提供する地域包括支援センターと連携して行う。市内在住の介護老人保健施設に設置。

個別の状態に合わせたサービスを活用

(例1) あんしん暮らしサポート 無料 お住まいの区役所へお問い合わせください。～「楽しく暮らしたい」を支援します～ 認知症高齢者グループホームや、高齢者福祉施設に、ライフサポートワーカーが定期的に訪問し、じっくり話を聞きながら「こんなことをしたい」を一緒に話し、自分らしい暮らしを続けるための支援を行います。

(例2) 健幸UPプログラム 無料 お住まいの区役所へお問い合わせください。～自分の力で頑張りたい!を応援します～ 日々の生活動作に不安や難しさを感じている高齢者に、リハビリテーション専門職が一人一人の希望を聞き、適切な生活改善方法や、健康増進のアドバイスを行います。

## 川崎市のサービス・活動事業のパンフレット

「介護サービスを考える、その前に」 これからを、もっとワクワク